別添資料４－３　諸室に関する要求水準

各諸室における区分は、【別添資料４－５】「電気設備・機械設備に係る区分」を参照すること。

1　給油施設管理棟《n 棟》

【n1】給油施設監視室

項目		要求水準
使用目的		PFI 事業者が給油施設の維持管理・運営を行う諸室
特記事項		・SPC 職員の執務室（監視室・庁務室・機械室）は別棟とする必要はない。 ・作業動線や建築上の機能・経済性を生かした提案を求める。
建築	天井高	2.7m 程度
	内装仕上げ	床　ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ　壁　GB-Rt12.5+GB-Rt9.5 EP　天井　GB-Rt9.5+DRt9
	床荷重	床版・小梁 3,500N/㎡ ／ 梁構 3,200N/㎡ ／ 地震 2,100N/㎡
	出入口扉・建具	・屋内扉 W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m ・ガラス窓、外壁窓、網戸付き、中間窓開閉による自然換気。
	音環境	一般壁 GB-Rt12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置
	二重床	有り（高さ 100mm）
	家具什器等	PFI 事業者が必要とすもの
	セキュリティ 警備	・PFI 事業者の管理区域 ・屋外扉（１階部）機械警備設備 ※　鹿児島海上保安部及び維持管理・運営会社へ警報が伝達できること。
電気設備	照明設備	照明照度区分　B ・設定照度 750lx ・照明制御は行わない。 ・特殊照明は行わない。
	一般コンセント	・壁付コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) ・床コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) / 電話ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 6 極 4 心×1 / 情報用ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 8 極 8 心×1 ・個数；壁付ｺﾝｾﾝﾄ　出入口壁 1 個 / その他壁 3 個 ・個数；床ｺﾝｾﾝﾄ　OA ﾌﾛｱ 監視機器で使用する個数
	専用コンセント	必要（OA 機器類（パソコン、プリンター、コピー機）使用を想定）
	発電機電源	必要
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要
	電話等	事業者提案による（格納庫、船艇用品庫棟、海上保安部等への連絡）
	時刻表示(時計)	事業者提案による
機械設備		事業者提案による

【n2】給油施設庁務員室

項目	要求水準
使用目的	PFI 事業者が給油施設の維持管理・運営を行う諸室
特記事項	・SPC 職員の執務室（監視室・庁務室・機械室）は別棟とする必要はない。 ・作業動線や建築上の機能・経済性を生かした提案を求める。

建築	天井高	2.7m 程度	
	内装仕上げ	床　ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ　壁　GB-Rt12.5+GB-Rt9.5　EP　天井　GB-Rt9.5+DRt9	
	床荷重	床版・小梁　3,500N/㎡　／　梁構　3,200N/㎡／地震　2,100N/㎡	
	耐震性能	耐震構造　Ⅱ類（1.25）	
	出入口扉・建具	・ 屋内扉　W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m ・ ガラス窓、外壁窓、網戸付き、中間窓開閉による自然換気。	
	音環境	一般壁　GB-Rt12.5　／　遮音壁　GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
	二重床	有り（高さ 100mm）	
	家具什器等	PFI 事業者が必要とすもの	
	セキュリティ 警備	・ PFI 事業者の管理区域 ・ 屋外扉（１階部）機械警備設備 ・ 鹿児島海上保安部及び維持管理・運営会社へ警報が伝達できること。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	B
		・ 設定照度 750lx ・ 照明制御は行わない。 ・ 特殊照明は行わない。	
	一般コンセント	・ 壁付コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) ・ 床コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) / 電話ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 6 極 4 心×1 / 情報用ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 8 極 8 心×1 ・ 個数；壁付ｺﾝｾﾝﾄ　出入口壁　1 個　/　その他壁　2 個 ・ 個数；床ｺﾝｾﾝﾄ　　OA ﾌﾛｱ　2 個	
	専用コンセント	必要（OA 機器類（パソコン､プリンター､コピー機）使用を想定）	
	発電機電源	必要	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要	
	電話等	－	
	時刻表示(時計)	事業者提案による（格納庫、船艇用品庫棟、海上保安部等への連絡）	
機械設備		事業者提案による	

【n3】機械室

項目		要求水準	
使用目的		PFI 事業者が給油施設の運営に必要な機械設備を設置する建物	
特記事項		機器の撤去新設を考慮した大型建具が必要	
配置に係る事項		・ 電気室（n4）に隣接させること	
その他配置に関する事項		－	
建築	出入口扉・建具	・ ガラス窓無、外壁窓無、 ・ 機器の撤去新設を考慮した大型建具が必要 ・ 出入口 2 箇所以上を設置する。	
	天井高	機器の大規模メンテナンスを考慮した高さが必要である	
	内装仕上	・ 床：コンクリート直均し仕上げのうえ合成樹脂塗材 ・ 壁：グラスウールのうえガラスクロス張り ・ 天井：グラスウールのうえガラスクロス張り	
	耐震性能	ＢＣＰ対応	
電気	照明設備	照明照度区分	D

項目		要求水準	
		・ 設定照度　300lx ・ 照明制御は不要である。 ・ 特殊な照明は不要である。	
	一般コンセント	一般コンセント区分	G
		壁付コンセント　出口付近に１個	
	専用コンセント	必要	
	発電機電源	必要	
	その他	・ 移動式作業灯　LED 投光器 1 台 ・ 掃除機　1 台	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	―	
	電話等	給油施設監視室及び給油施設庁務員室と連絡が取れるもの	
	時刻表示（時計）	―	
機械設備	空調区分	Ｂ特殊空調１	
	換気区分	C	
	衛生器具排水等区分	E	機械室内機器からのドレン用ホッパーの封水と防虫ネットをつける

【n4】電気室

項目		要求水準	
使用目的		PFI 事業者が給油施設の運営に必要な電気設備を設置する建物	
特記事項		機器の撤去新設を考慮した大型建具が必要	
配置に係る事項		・ 機械室（n3）に隣接させること	
その他配置に関する事項		―	
建築	出入口扉・建具	・ ガラス窓無、外壁窓無、 ・ 機器の撤去新設を考慮した大型建具が必要 ・ 出入口 2 箇所以上を設置する。	
	天井高	機器の大規模メンテナンスを考慮した高さが必要である	
	内装仕上	・ 床：コンクリート直均し仕上げのうえ合成樹脂塗材 ・ 壁：グラスウールのうえガラスクロス張り ・ 天井：グラスウールのうえガラスクロス張り	
	耐震性能	ＢＣＰ対応	
電気設備	照明設備	照明照度区分	D
		・ 設定照度　300lx ・ 照明制御は不要である。 ・ 特殊な照明は不要である。	
	一般コンセント	一般コンセント区分	G
		壁付コンセント　出口付近に１個	
	専用コンセント	必要	
	発電機電源	必要	
	その他	・ 移動式作業灯　LED 投光器 1 台 ・ 掃除機　1 台	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	―	
	電話等	給油施設監視室及び給油施設庁務員室と連絡が取れるもの	
	時刻表示（時計）	―	

項目		要求水準	
機械設備	空調区分	B 特殊空調 1	
	換気区分	C	
	衛生器具排水等区分	E	機械室内機器からのドレン用ホッパーの封水と防虫ネットをつける

【n5】湯沸室

項目		要求水準	
建築	天井高	2.4m 程度	
	内装仕上げ	・床 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ A 壁 GB-Rt12.5+GB-St9.5 EP 天井 GB-NC(T)t9.5 ・ｷｯﾁﾝ W1.8m D0.6m H0.85 / ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ W0.6m / 吊戸棚 W1.2m D0.375m H0.70m	
	床荷重	床版・小梁 1,800N/㎡ ／ 梁構 1,300N/㎡ ／ 地震 600N/㎡	
	出入口扉・建具	事業者提案による	
	音環境	一般壁 GB-St12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
電気設備	照明設備	照明照度区分	F
	一般コンセント	一般コンセント区分	D
		壁付コンセント 2E 2P15A×2(接地極付) / ET 2P15A×1+ET / ET250 2P15A×1+ET 250V	
	発電機電源	―	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	―	
	電話等	―	
	時刻表示(時計)	―	
機械設備	衛生器具排水等区分	E	キッチン（電気温水器 給湯あり）

【n6】トイレ（SPC 職員用：男性）

項目		要求水準	
配置に係る事項		・１階に設けること。 ・トイレ（女性）に隣接させること。 ・出入口（扉部）に男女別の色別サインを表示すること。	
建築	出入口扉・建具	・屋内扉 W:0.9m H:2.1m ・ガラス窓、網戸、外壁窓は必要とする。 ・中間期窓開閉の自然換気必要	
	天井高	2.4m 程度	
	内装仕上	・床 防汚性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ ・壁 GB-Rt12.5+GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0(GWt50) GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0 天井 GB-Rt9.5+DRt9(GWt100 敷込み) ・汚垂石(6-29-2) ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｲﾚﾌﾞｰｽ鏡	
	床荷重	床版・小梁 1,800N/㎡ ／ 梁構 1,300N/㎡ ／ 地震 600N/㎡	
	音環境	一般壁 GB-St12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
電気設備	照明設備	照明照度区分	F
	一般コンセント	一般コンセント区分	D

		・ 壁付コンセント ET 2P15A×1+ET / ET 2P15A×1E+ET ・ 壁 2 個(ET) / 2 個(EET)	
機械設備	衛生器具排水等区分	B	洗面化粧台　給湯なし
		E	洋式便器（ウォシュレット（温度調節付)、給湯なし）

【n7】トイレ（SPC 職員用：女性）

項目		要求水準	
配置に係る事項		・ １階に設けること。 ・ トイレ（男性）に隣接させること。 ・ 出入口（扉部）に男女別の色別サインを表示すること。	
建築	出入口扉・建具	・ 屋内扉 W:0.9m H:2.1m ・ ガラス窓、網戸、外壁窓は必要とする。 ・ 中間期窓開閉の自然換気必要	
	天井高	2.4m 程度	
	内装仕上	・ 床 防汚性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ ・ 壁 GB-Rt12.5+GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0(GWt50) GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0　天井 GB-Rt9.5+DRt9(GWt100 敷込み) ・ 汚垂石(6-29-2) ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｲﾚﾌﾞｰｽ鏡	
	床荷重	床版・小梁 1,800N/㎡ ／ 梁構 1,300N/㎡ ／ 地震 600N/㎡	
	音環境	一般壁 GB-St12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
電気設備	照明設備	照明照度区分	F
	一般コンセント	一般コンセント区分	D
		・ 壁付コンセント ET 2P15A×1+ET / ET 2P15A×1E+ET ・ 壁 2 個(ET) / 2 個(EET)	
機械設備	衛生器具排水等区分	B	洗面化粧台　給湯なし
		E	洋式便器（ウォシュレット（温度調節付)、給湯なし）

【n8】給油施設防除防災用具庫

項目		要求水準
使用目的		給油施設の物品（予備品、工事材料品、消耗品）等を保管する倉庫
建築	天井高	3.175m 以上
	内装仕上げ	・床 無機質系塗床の上 CON(D)　壁 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し（B 種） ・天井 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し(B 種)
	床荷重	床版・小梁 7,800N/㎡ ／ 梁構 6,900N/㎡ ／ 地震 4,900N/㎡
	出入口扉・建具 什器等	・屋内扉 W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m／屋外扉 W:1.8m H:2.1m ／ 電動ｱﾙﾐ製ｵｰﾊﾞｰｽﾗｰﾀﾞｰW:4.0m（有効） H:2.55m（有効） ・出入口は 3 箇所を計画すること ・屋内：扉（１） ・屋外：扉（１）／電動式シャッター（１）※耐風圧 1250Pa ・ガラス扉無、外壁窓無、中間期窓開閉自然換気無。 ・鋼製棚を設置すること。
	音環境	―
	セキュリティ 警備	・ PFI 事業者の管理区域

電気設備	照明設備	照明照度区分	F
		・設定照度 200lx ・照明制御は行わない。 ・特殊照明は行わない。	
	一般コンセント	一般コンセント区分	G
		・出口付近に１箇所	
	専用コンセント	—	
	発電機電源	—	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	—	
	電話等	—	
	時刻表示(時計)	—	
機械設備	衛生器具排水等区分	E	屋外給水栓（１箇所） 給湯なし ※屋外扉付近

【n9】給油施設用消火タンク室

項目		要求水準	
使用目的		船舶燃料油給油中･荷役中の火災発生に対応した泡消火材用タンク設備	
特記事項		機器の撤去・新設を考慮した大型建具が必要である。	
建築	天井高	3.175m 以上	
	内装仕上げ	・ 床 無機質系塗床の上 CON(D) 壁 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し（B 種） ・ 天井 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し(B 種)	
	床荷重	・ 床版・小梁 7,800N/㎡ ／ 梁構 6,900N/㎡ ／ 地震 4,900N/㎡	
	出入口扉・建具	・ 屋内扉 W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m／屋外扉 W:1.8m H:2.1m ・ 出入口は２箇所以上を計画する。 ・ 屋内：扉（１） ・ 屋外：扉（１） ガラス窓無、外壁窓無	
	音環境	―	
	セキュリティ 警備	・ PFI 事業者の管理区域 ・ 屋外扉（１階部）機械警備設備 ・ 鹿児島海上保安部及び維持管理･運営会社へ警報が伝達できること。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	F
		・設定照度 200lx ・照明制御は行わない。 ・特殊照明は防爆型。	
	一般コンセント	一般コンセント区分	G
		・ 出口付近に１箇所 ・ 形式指定有：防爆型	
	専用コンセント	—	
	発電機電源	必要	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要	
	電話等	給油施設監視室及び給油施設庁務員室と連絡が取れるもの	
	時刻表示(時計)	—	
機	衛生器具･給水･排水	換気区分	A

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">要求水準</th></tr>
<tr><td></td><td>関係</td><td colspan="2">・ 屋外給水栓（１箇所）　給油なし（屋外扉付近に計画すること）</td></tr>
</table>

【n10】給油施設用ポンプ室

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">要求水準</th></tr>
<tr><td colspan="2">使用目的</td><td colspan="2">給油施設の燃料の入出荷用の機械設備を設置する建物</td></tr>
<tr><td rowspan="7">建築</td><td>天井高</td><td colspan="2">3.175m 以上</td></tr>
<tr><td>内装仕上げ</td><td colspan="2">・床：コンクリート直均し仕上げのうえ合成樹脂塗材
・壁：グラスウールのうえガラスクロス張り
・天井：グラスウールのうえガラスクロス張り</td></tr>
<tr><td>床荷重</td><td colspan="2">床版・小梁 7,800N/㎡ ／ 梁構 6,900N/㎡ ／ 地震 4,900N/㎡</td></tr>
<tr><td>出入口扉・建具</td><td colspan="2">・屋外扉 W:1.8m H:2.1m
・１箇所
・屋外：扉（１）
・ガラス窓無、外壁窓無</td></tr>
<tr><td>音環境</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td>セキュリティ
警備</td><td colspan="2">・ PFI 事業者の管理区域
・ 屋外扉（１階部）機械警備設備
・鹿児島海上保安部及び維持管理・運営会社へ警報が伝達できること。</td></tr>
<tr><td rowspan="10">電気設備</td><td rowspan="2">照明設備</td><td>照明照度区分</td><td>F</td></tr>
<tr><td colspan="2">・設定照度 200lx
・照明制御は行わない。
・特殊照明は防爆型</td></tr>
<tr><td rowspan="2">一般コンセント</td><td>一般コンセント区分</td><td>G</td></tr>
<tr><td colspan="2">・出口付近に１箇所
・形式指定有：防爆型</td></tr>
<tr><td>専用コンセント</td><td colspan="2">必要</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="2">監視カメラを設置。</td></tr>
<tr><td>発電機電源</td><td colspan="2">必要</td></tr>
<tr><td>館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ</td><td colspan="2">必要</td></tr>
<tr><td>電話等</td><td colspan="2">給油施設監視室及び給油施設庁務員室と連絡が取れるもの</td></tr>
<tr><td>時刻表示(時計)</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td rowspan="2">機械設備</td><td rowspan="2"></td><td>換気区分</td><td>A</td></tr>
<tr><td colspan="2">－</td></tr>
</table>

【n11】給油施設用消火ポンプ室

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th>要求水準</th></tr>
<tr><td colspan="2">使用目的</td><td>給油施設の消火設備用の機械設備を設置する建物</td></tr>
<tr><td rowspan="4">建築</td><td>天井高</td><td>3.175m 以上</td></tr>
<tr><td>内装仕上げ</td><td>・ 床 無機質系塗床の上 CON(D)　壁 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し（B 種）
・ 天井 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し(B 種)</td></tr>
<tr><td>床荷重</td><td>床版・小梁 7,800N/㎡ ／ 梁構 6,900N/㎡ ／ 地震 4,900N/㎡</td></tr>
<tr><td>出入口扉・建具</td><td>・ 屋外扉 W:1.8m H:2.1m</td></tr>
</table>

		・ １箇所 ・ 屋外：扉（１） ・ ガラス窓無、外壁窓無	
	音環境	－	
	セキュリティ 警備	・ PFI 事業者の管理区域 ・ 屋外扉（１階部）機械警備設備 ・ 鹿児島海上保安部及び維持管理･運営会社へ警報が伝達できること。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	F
		･設定照度 200lx ･照明制御は行わない。 ･特殊照明は防爆型	
	一般コンセント	一般コンセント区分	G
		･出口付近に１箇所 ･形式指定：防爆型	
	専用コンセント	必要	
	その他	監視カメラを設置。	
	発電機電源	必要	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要	
	電話等	給油施設監視室及び給油施設庁務員室と連絡が取れるもの	
	時刻表示(時計)	—	
機械設備		換気区分	A

【n12】航空機燃料ポンプ室

項目		要求水準	
使用目的		航空機燃料移送用のポンプ設置	
特記事項		･燃料給油ポンプの吐出圧は 0.34Mpa（機体側送油圧の基準値）を確保できること。 ･圧力給油可能な設備を計画すること。	
建築		適宜計画すること。	
		照明照度区分	F

【n13】航空機燃料ハイドラント

項目		要求水準		
使用目的		･航空機への燃料補給のための施設		
特記事項		・ 給油ホース、メーター、ノズル等の設置 ・ 重力給油方式ノズル付きホースと圧力給油方式ノズル付きホースを各１系統用意する。（ホース長さは検討対象） ・ 圧力給油、重力給油の双方に対応できる計画とすること。 ・ 回転翼機格納庫の離発着場（エプロン）の左右に計画すること（2か所）		
建築		適宜計画すること。		
		照明照度区分	B	ハイドラント内に防爆型照明設置を計画する。

【n14】車庫（給油施設維持管理業務車）

項目		要求水準	
使用目的		給油施設維持管理業務車１台利用予定	
建築		適宜計画すること。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	F
		・設定照度 200lx ・照明制御は行わない。	
	一般コンセント	１個	
	専用コンセント	電気自動車用	

【n15】自家発電機室

項目		要求水準			
使用目的		給油施設機器、給油施設監視室及び庁務員室の照明設備等の給電を行う。			
建築	天井高	・ 3.175m 以上 ・ 機器の大規模メンテナンスを考慮した高さが必要			
	出入口扉・建具	・ ガラス窓無、外壁窓無 ・ 機器の撤去新設を考慮した大型建具が必要 ・ 出入口２箇所を設置する。			
	隣接させる室	電気室			
	近接させる室	機械室			
	内装仕上	・ 床：コンクリート直均し仕上げのうえ合成樹脂塗材 ・ 壁：グラスウールのうえガラスクロス張り ・ 天井：グラスウールのうえガラスクロス張り			
電気設備	照明設備	照明照度区分	D		
		・ 設定照度　300lx ・ 照明制御は不要である。			
	一般コンセント	一般コンセント区分	G	出入口付近に１か所	
	専用コンセント	—			
	その他	・ 移動式作業灯　LED 投光器１台 ・ 掃除機　１台			
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	—			
	電話等	給油施設監視室及び給油施設庁務員室と連絡が取れるもの			
	時刻表示（時計）	—			
機械設備	空調区分	B特殊空調１	機械室内機器の発熱に対応措置を行う		
	換気区分	C	機械換気設備の導入		

2　回転翼機格納庫棟《k 棟》

【k1】格納庫（機体格納スペース）

項目		要求水準	
使用目的		・回転翼機の保管、整備場所、海上保安庁業務に必要な資機材、航空機用部品の保管場所として使用。 ・回転翼機 5 機を格納できること（想定機種 ユーロコプターEC225 型）	
建築	建物高さ	・大扉間口高さ 8m 程度 ・建物高さ 14m 程度	
	床荷重	回転翼機の重量 最大 11t （1 機あたり）	
	出入口扉・建具	・ 格納庫正面に、大扉を設けること。大扉は電動開閉式とすること。 ・ 大扉に通用口を設けること（2 か所程度）。通用口の窓は不要とする。 ・ 大扉以外の場所にフォークリフトが出入り可能な電動シャッターを設置すること。 ・ 上記以外の出入口を適宜計画すること。 ・ 出入口扉にガラス窓の設置は必要ない。 ・ 外壁窓は適宜計画すること。網戸は不要である。 ・ 格納庫内に可動間仕切りは不要である。	
	諸室配置	・ 大型資機材保管庫（k3）、整備科倉庫（部品保管庫）(k4)、通信科倉庫(k6)、飛行科倉庫(k7)、整備科倉庫（消耗品庫）(k5)、整備室1(k8)、整備室2(k9)、工作室(k10)、充電室(k11)、部品洗浄室・洗濯室(k12)、コンプレッサー室(k13)、消火設備室(k14)、手洗い場(k15)、機械室(k16)、電気室（k17)、自家発電室（k18）を格納庫内1階に備えること。 ・ 機械室・電気室・自家発電室は、船艇用品庫との統合も可能 ・ (k3～k18)各室天井スラブ上は設備、電気設備、消防設備等を配置すること。	
	格納庫に近接させる室等	・ 船艇倉庫のピロティ及び交通部分を近接させること。 ・ 格納庫及び船艇倉庫の一部と船艇倉庫のピロティはフォークリフトによる積荷の搬出入が可能となるよう計画すること。	
	その他	・ 格納庫内の回転翼機駐機スペースの床に蓋付きマンホールを設け、電源供給（AC 電源 100V、200V）、コンプレッサーエア供給、アース線等を備えること。 ・ 格納庫内で機体洗浄ができるよう、床面に排水溝及び水処理施設を計画すること。また、機体洗浄区画を囲うカーテン（防炎カーテン）を設置すること。 ・ 水道設備は格納庫内に 4 か所、格納庫外（格納庫大扉戸袋の近辺）に 2 か所を計画すること。	
建築	エプロン地区	・ 格納庫北側の庫外に、回転翼機離発着・駐機スペース（エプロン地区）を計画すること。 ・ エプロン地区内に設ける駐機スペースは 2 機分とし、蓋付きマンホールを設け、電源供給（AC 電源 100V、200V）、コンプレッサーエア供給、アース線等を備えること。 ・ エプロン地区の両側に航空燃料ハイドラント 2 か所を計画すること。 ・ 離発着スペースと駐機スペース間に安全上十分な距離を取ること。	
	警備	・ 機械警備とする（格納庫に付随する諸室も含めて）	
電気	照明設備	照明照度区分	E

項目		要求水準
		・ 格納庫内　設定照度　500lx ・ 格納庫内の特殊な照明は不要である。 ・ 格納庫内外、エプロン地区において、夜間の整備作業・回転翼機の発着が可能な照明設備を計画すること。
	一般コンセント	・ 壁付コンセントを適宜計画すること。
	専用コンセント	・ 必要（対象機器　　　　）
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	・ 適宜計画すること。 ・ 併せ格納庫外に向けたスピーカー2 基を計画すること。
	時刻表示（時計）	・ 電波時計1を各項庫内から見えやすい位置に設置すること。
	監視カメラ	・ 不要
機械設備	空調・換気設備	・ 熱中症対策、洗浄後の回転翼機機体の乾燥のため、格納庫内の空調・換気を計画すること。 ・ 格納庫内に設置する諸室について、空調・換気を計画すること。
	給排水設備	・ 上記（建築）参照
	クレーン	・ 天井クレーン（格納庫全域をカバーし、電動、無線による操作が可能なもの、容量 1,5t、揚程 10m 以上）を設けること。

【k3】大型資機材保管庫

項目		要求水準	
使用目的		格納庫に置く GSE 以外の大物特殊工具（エンジンスタンド、ブレードスタンド、ジャッキ、その他）の格納、保管、整備中の機体から取り卸した装備品の一時保管場所。	
建築	天井高	格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度	
	床荷重	格納庫と同じとする。	
	出入口扉・建具什器等	・ 格納庫からの部品搬出入が容易に行えるよう、扉が大きく開くもので、格納庫（駐機スペース）と段差のないこと。 ・ 扉はガラス窓付きとする。 ・ 外壁窓、出入口数は適宜計画すること。窓の網戸は不要である。 ・ ブラインドを設置すること。 ・ 室内に鋼製棚を設置すること。	
	配置	格納庫内（駐機スペース）と行き来ができること。	
	内装仕上げ	床：耐油塗装、床面に染み込まないこと。	
	警備	外壁窓センサー等	
	その他特記事項	特殊工具を保管すると同時に、特殊工具の整備が実施できること。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	B
		・ 設定照度　750lx ・ 照明制御は不要である。 ・ 特殊な照明は行わない。	
	一般コンセント	一般コンセント区分	G
		２箇所以上設置する。	
	専用コンセント	―	
	発電機電源	―	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	適宜計画すること。	
	電話等	多機能電話機を設置すること。	
	時刻表示（時計）	1 台を配置すること	

機械設備	換気区分	D	必要に応じ、換気可能な計画とする。

【k4】整備科倉庫（部品保管庫）

項目		要求水準	
使用目的		回転翼機のタイヤ、ホイール、その他の予備部品保管用。	
建築	天井高	格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度	
	床荷重	格納庫と同じとする。	
	出入口扉・建具 什器等	・ 格納庫からの部品搬出入が容易に行えるよう、扉が大きく開くもので、格納庫（駐機スペース）と段差のないこと。 ・ 外壁窓、出入口数は適宜計画すること。窓に網戸は不要である。ブラインドを設置すること。 ・ 扉はガラス窓付きとする。 ・ 室内に鋼製棚を設置すること。	
	配置	格納庫内（駐機スペース）と行き来ができること。	
	格納庫に近接させる室等	整備課倉庫（消耗品庫）と隣接して計画すること。	
	内装仕上げ	床について、静電気防止処置、滑り防止を計画すること。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	B
		・ 設定照度　750lx ・ 照明制御は不要である。 ・ 特殊な照明は行わない。	
	一般コンセント	壁付コンセントを適宜計画すること。	
	専用コンセント	―	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	適宜計画すること。	
	電話等	多機能電話を設置すること。	
	時刻表示（時計）	1 台を設置すること。	
機械設備	空調・換気設備区分	D	・ 24 時間湿度・温度管理が必要。 ・ 必要に応じ、換気が可能な計画とすること。

【k5】整備科倉庫（消耗品庫）

項目		要求水準	
使用目的		航空機装備品、航空機用の消耗部品等を格納・保管する。	
建築	天井高	格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度	
	床荷重	格納庫と同じとする。	
	出入口扉・建具 什器等	・ 格納庫からの部品搬出入が容易に行えるよう、扉が大きく開くもので、格納庫（駐機スペース）と段差のないこと。 ・ 外壁窓、出入口数は適宜計画すること。窓に網戸は不要である。ブランインドを設置すること。 ・ 扉はガラス窓付きとする。 ・ 室内に鋼製棚を設置すること。	
	配置	格納庫内（駐機スペース）と行き来ができること。	
	格納庫に近接させる室等	整備課倉庫（部品保管庫）と隣接して計画すること。	
	内装仕上げ	床について、静電気防止処置、滑り防止を計画すること。	
	ワークスペース	机・椅子が設置できるスペースを計画すること（一般的な事務机程度）。	
電気	照明設備	照明照度区分	B

項目		要求水準	
		・ 設定照度　750lx ・ 照明制御は不要である。 ・ 特殊な照明は行わない。	
	一般コンセント	壁付コンセントを適宜計画すること。	
	専用コンセント	—	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	適宜計画すること。	
	電話等	多機能電話を設置すること。	
	時刻表示(時計)	1 台を設置すること。	
機械設備	空調･換気設備区分	D	・ 24 時間湿度･温度管理が必要。 ・ 必要に応じ、換気が可能な計画とすること。

【k6】通信科物品庫

項目		要求水準	
使用目的		無線通信機器、レーダー部品等の保管	
建築	天井高	格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度	
	床荷重	格納庫と同じとする。	
	出入口扉・建具什器等	・ 格納庫からの重量物（1m×3 程度の大きさ）の人力による搬出入が容易に行えるよう、扉が大きく開くもので、格納庫（駐機スペース）と段差のないこと。 ・ 外壁窓、出入口数は適宜計画すること。窓に網戸は不要である。ブラインドを設置すること。 ・ 扉はガラス窓付きとする。 ・ 室内に鋼製棚を設置すること。	
	配置	格納庫内（駐機スペース）と行き来ができること。	
	近接させる室等	整備課倉庫（消耗品庫）、飛行科倉庫と近接して計画すること。	
	内装仕上げ	床について、静電気防止処置、滑り防止を計画すること。	
	セキュリティ	秘匿機器保管のため、室全体で施錠可能とすること（ダイヤル錠又は電子錠）	
電気設備	照明設備	照明照度区分	B
		・ 設定照度　750lx ・ 照明制御は不要である。 ・ 特殊な照明は行わない。	
	一般コンセント	壁付コンセントを適宜計画すること。	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	適宜計画すること。	
	電話等	・ 多機能電話を設置すること。	
	時刻表示(時計)	・ 1 台を設置すること。	
機械設備	空調･換気設備区分	D	・ 24 時間湿度･温度管理が必要。 ・ 必要に応じ、換気が可能な計画とすること。

【k7】飛行科倉庫

項目	要求水準
使用目的	・海上保安業務に使用する、装備品の格納、保管、整備用。 ・照明弾等、火薬類を保管する。

項目		要求水準	
建築	天井高	格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度	
	床荷重	格納庫と同じとする。	
	出入口扉・建具 什器等	・ 格納庫からの部品搬出入が容易に行えるよう、扉が大きく開くもので、格納庫（駐機スペース）と段差のないこと。 ・ 外壁窓、出入口数は適宜計画すること。窓に網戸は不要である。ブラインドを設置すること。 ・ 扉はガラス窓付きとする。 ・ 室内に鋼製棚を設置すること。	
	配置	格納庫内（駐機スペース）と行き来ができること。	
	内装仕上げ	床について、静電気防止処置、滑り防止を計画すること。	
	セキュリティに係る特記事項	室内に火薬類保管用ロッカー（施錠可能・警報装置付き）を設置すること（照明弾、発煙筒等を保管する）。なお、防爆仕様である必要はない。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	B
		・ 設定照度　750lx ・ 照明制御は不要である。 ・ 特殊な照明は行わない。	
	一般コンセント	壁付コンセントを適宜計画すること。	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	適宜計画すること。	
	電話等	多機能電話を設置すること。	
	時刻表示(時計)	・ 1 台を設置すること。	
機械設備	空調・換気設備区分	D	・ 24 時間湿度・温度管理が必要。 ・ 必要に応じ、換気が可能な計画とすること。

【k8】整備室 1

項目		要求水準	
使用目的		機体から取り外して整備する必要のある装備品の整備、交換部品の装備品保管場所として使用。装備品の取付作業場。	
建築	天井高	格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度	
	床荷重	格納庫と同じとする。	
	出入口扉・建具 什器等	・ 格納庫からの部品搬出入が容易に行えるよう、扉が大きく開くもので、格納庫（駐機スペース）と段差のないこと。 ・ 扉はガラス窓付きとする。 ・ 外壁窓は適宜計画することとする。 ・ 出入口 1 箇所あるいは適宜計画することとする。 ・ 窓の網戸は不要である。 ・ ブラインドを設置すること。 ・ 室内に鋼製棚を設置すること。	
	配置	・ 格納庫内（駐機スペース）と行き来ができること。	
	隣接させる室	・ 整備室 2 と隣接するように計画すること。	
	内装仕上げ	・ 床：静電気防止処置がされていること	
	警備	・ 外壁窓センサー等	
	特記事項	・ コンプレッサーエアーが使用可能なホース、アダプタ等を設置する計画とする。	
電気	照明設備	照明照度区分	B

		・ 設定照度　750lx ・ 照明制御は不要である。 ・ 特殊な照明は行わない。
	一般コンセント	・ 壁付コンセントを適宜計画すること。
		一般コンセント区分 | A | OA フロア対応（8㎡に1箇所）設置すること。
	専用コンセント	AC100V、AC200V が使用できるコンセントを設置する。
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	・ 適宜計画すること。
	電話等	・ 多機能電話を設置すること。
	時刻表示（時計）	・ 1台を設置すること。
機械設備	空調・換気設備区分	G | 必要に応じ、温度、湿度管理可能なものにする。
		D | 必要に応じ、空調設備、換気可能な計画とする。
		E | 洗浄作業（温水要）が可能なこと。

【k9】整備室２

項目		要求水準
使用目的		・機体から取り外して整備する必要のある装備品の整備、交換部品の装備品保管場所として使用。装備品の取付作業場。
建築	天井高	格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度
	床荷重	格納庫と同じとする。
	出入口扉・建具什器等	・ 格納庫からの部品搬出入が容易に行えるよう、扉が大きく開くもので、格納庫（駐機スペース）と段差のないこと。 ・ 扉はガラス窓付きとする。 ・ 外壁窓と出入口数は適宜計画することとする。 ・ 窓の網戸は不要である。 ・ ブラインドを設置すること。 ・ 室内に鋼製棚を設置すること。
	配置	格納庫内（駐機スペース）と行き来ができること。
	隣接させる室	整備室１と隣接するように計画すること。
	内装仕上げ	床：静電気防止処置がされていること
	特記事項	コンプレッサーエアーが使用可能なホース、アダプタ等を設置する計画とする。
	警備	外壁窓センサー等
電気設備	照明設備	照明照度区分 | B
		・ 設定照度　750lx ・ 照明制御は不要である。 ・ 特殊な照明は行わない。
	一般コンセント	壁付コンセントを適宜計画すること。
		一般コンセント区分 | A | OA フロア対応（8㎡に1箇所）設置すること。
	専用コンセント	AC100V、AC200V が使用できるコンセントを設置すること。
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	適宜計画すること。
	電話等	多機能電話を設置すること。
	時刻表示（時計）	１台を設置すること。
機械設備	空調・換気設備区分	G | 必要に応じ、温度、湿度管理可能なものにする。
		D | 必要に応じ、空調設備、換気可能な計画とする。
		E | 洗浄作業（温水要）が可能なこと。

【k10】工作室

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">要求水準</th></tr>
<tr><td colspan="2">使用目的</td><td colspan="2">・整備作業用。部品交換のための装備品保管場所。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">建
築</td><td>天井高</td><td colspan="2">格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度</td></tr>
<tr><td>床荷重</td><td colspan="2">・格納庫と同じとする。</td></tr>
<tr><td>出入口扉・建具
什器等</td><td colspan="2">・ 格納庫からの部品搬出入が容易に行えるよう、扉が大きく開くもので、格納庫(駐機スペース)と段差のないこと。
・ 扉はガラス窓付きとする。
・ 外壁窓、出入口数は適宜計画することとする。
・ 窓の網戸は不要である。
・ ブラインドを設置すること。
・ 室内に鋼製棚を設置すること。</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">格納庫内(駐機スペース)と行き来ができること。</td></tr>
<tr><td>内装仕上げ</td><td colspan="2">床:耐油塗装、床面に染み込まないこと</td></tr>
<tr><td>警備</td><td colspan="2">外壁窓センサー等</td></tr>
<tr><td rowspan="9">電
気
設
備</td><td rowspan="2">照明設備</td><td>照明照度区分</td><td>B</td></tr>
<tr><td colspan="2">・ 設定照度 750lx
・ 照明制御は不要である。
・ 特殊な照明は行わない。</td></tr>
<tr><td>一般コンセント</td><td colspan="2">・ 壁付コンセントを適宜計画すること。
・ 配置区分 A(OA フロア)</td></tr>
<tr><td>専用コンセント</td><td colspan="2">・必要(卓上グラインダーAC100V、卓上ボール盤 AC100V)
・AC100V、AC200V が使用できるコンセントを設置すること。(AC200V は常時使用機器不明のため個数、場所は要検討)</td></tr>
<tr><td>発電機電源</td><td colspan="2">必要</td></tr>
<tr><td>館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ</td><td colspan="2">適宜計画すること。</td></tr>
<tr><td>電話等</td><td colspan="2">多機能電話を設置すること。</td></tr>
<tr><td>時刻表示(時計)</td><td colspan="2">1台を設置すること。</td></tr>
<tr style="display:none"><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="4">機
械
設
備</td><td rowspan="3">空調・換気設備区分</td><td>G</td><td>必要に応じ、温度、湿度管理可能なものにする。</td></tr>
<tr><td>D</td><td>必要に応じ、空調設備、換気可能な計画とする。</td></tr>
<tr><td>E</td><td>洗浄作業(温水要)が可能なこと。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="2">・ 設置想定機材は、卓上グラインダー、卓上ボール盤、万力、アーバープレス、シート裁断機等。</td></tr>
</table>

【k11】充電室

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th>要求水準</th></tr>
<tr><td colspan="2">使用目的</td><td>機体装備のバッテリーを取り外しての整備、及び保管。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">建
築</td><td>天井高</td><td>格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度</td></tr>
<tr><td>床荷重</td><td>格納庫と同じとする。</td></tr>
<tr><td>出入口扉・建具
什器等</td><td>・両開きまたはスライド式で段差のないこと、重量物を運搬する際、カートの出入りが円滑に行えること。
・扉はガラス窓付きとする。
・外壁窓は適宜計画すること。
・出入口数は1箇所あるいは適宜計画することとする。
・窓の網戸は不要である。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="9"></td><td></td><td colspan="3">・ブラインドを設置すること。
・室内に鋼製棚を設置すること。</td></tr>
<tr><td>配置</td><td colspan="3">格納庫内（駐機スペース）と行き来ができること。</td></tr>
<tr><td>内装仕上げ</td><td colspan="3">床：静電気防止処置がされていること</td></tr>
<tr><td>特記事項</td><td colspan="3">コンプレッサーエアの取出口が必要。</td></tr>
<tr><td>警備</td><td colspan="3">外壁窓センサー等</td></tr>
<tr><td rowspan="2">照明設備</td><td>照明照度区分</td><td colspan="2">B</td></tr>
<tr><td colspan="3">・設定照度　750lx
・照明制御は不要である。
・特殊な照明は行わない。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">電気設備</td><td rowspan="2">一般コンセント</td><td colspan="3">壁付コンセントを適宜計画すること。</td></tr>
<tr><td>一般コンセント区分</td><td>A</td><td>OA フロア対応（8㎡に1箇所）設置すること。</td></tr>
<tr><td>専用コンセント</td><td colspan="3">必要
・バッテリー充放電装置（多摩川エアロ製）を使用。
単相 200V 5.0kVA　一台　C35-30-50-C2-1
・バッテリーチェッカー　AC100V　一台　SVP-1B</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="3">・AC100V、AC200V が使用できるコンセントを有するものを設置すること。
・充放電装備 3 台（充電・放電同時運用可）を備えること。</td></tr>
<tr><td>発電機電源</td><td colspan="3">必要</td></tr>
<tr><td>館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ</td><td colspan="3">適宜計画すること。</td></tr>
<tr><td>電話等</td><td colspan="3">多機能電話を設置すること。</td></tr>
<tr><td>時刻表示（時計）</td><td colspan="3">１台を設置すること。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">機械設備</td><td rowspan="3">空調･換気設備区分</td><td>G</td><td colspan="2">必要に応じ、温度、湿度管理可能なものにする。</td></tr>
<tr><td>D</td><td colspan="2">必要に応じ、空調設備、換気可能な計画とする。</td></tr>
<tr><td>E</td><td colspan="2">洗浄作業（温水要）が可能なこと。</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

【k12】部品洗浄室・洗濯室

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th>要求水準</th></tr>
<tr><td colspan="2">使用目的</td><td>機体から取り外して整備する必要のある装備品の洗浄、部品の洗浄等に使用。機体シート表皮等の洗濯など。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">建築</td><td>天井高</td><td>格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度</td></tr>
<tr><td>床荷重</td><td>格納庫と同じとする。</td></tr>
<tr><td>出入口扉・建具
什器等</td><td>・両開きまたはスライド式で段差のないこと、重量物を運搬する際、カートの出入りが円滑に行えること。
・扉はガラス窓付きとする。
・外壁窓は適宜計画すること。
・出入口数は 1 箇所あるいは適宜計画することとする。
・窓の網戸は不要である。
・ブラインドを設置すること。
・室内に鋼製棚を設置すること。</td></tr>
<tr><td>配置</td><td>格納庫内（駐機スペース）と行き来ができること。</td></tr>
<tr><td>内装仕上げ</td><td>床：耐油塗装、床面に染み込まないこと。</td></tr>
<tr><td>特記事項</td><td>・洗浄液（ホワイトガソリン等）を霧状で噴霧するため、洗濯室や手洗い室との分割または部屋を仕切ることが必要。
・分割等ができなければ外出しのための大型の換気扇を設置。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="4"></td><td></td><td colspan="3">・可燃性の洗浄剤等を使用するため、可燃性ガスの発生等あり、廃油等のドレンタンクを有すること。
・洗浄液噴霧等にコンプレッサーエアを用いるため、同エアの取出し口が必要</td></tr>
<tr><td>警備</td><td colspan="3">外壁窓センサー等</td></tr>
<tr><td rowspan="2">照明設備</td><td>照明照度区分</td><td colspan="2">B</td></tr>
<tr><td colspan="3">・設定照度　750lx
・照明制御は不要である。
・特殊な照明は必要である。（用途：防爆型照明）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">電気設備</td><td rowspan="2">一般コンセント</td><td colspan="3">・壁付コンセントを適宜計画すること。
・部品洗浄区画には防爆型コンセントを設置</td></tr>
<tr><td>一般コンセント区分</td><td>A</td><td>OA フロア用　タップ型指定有</td></tr>
<tr><td>専用コンセント</td><td colspan="3">―</td></tr>
<tr><td>館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ</td><td colspan="3">―</td></tr>
<tr><td>電話等</td><td colspan="3">―</td></tr>
<tr><td>時刻表示（時計）</td><td colspan="3">―</td></tr>
<tr><td rowspan="4">機械設備</td><td rowspan="4">空調･換気設備区分</td><td>G</td><td colspan="2">必要に応じ、温度、湿度管理可能なものにする。</td></tr>
<tr><td>D</td><td colspan="2">必要に応じ、空調設備、換気可能な計画とする。</td></tr>
<tr><td>E</td><td colspan="2">洗浄作業(温水要)が可能なこと。</td></tr>
<tr><td colspan="3">大型換気システムを備えること。</td></tr>
</table>

【k13】コンプレッサー室

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="3">要求水準</th></tr>
<tr><td colspan="2">使用目的</td><td colspan="3">機体整備、その他作業に必要なショップエアーを発生させるコンプレッサー、蓄圧タンク（空気）を設置する。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">建築</td><td>天井高</td><td colspan="3">格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度</td></tr>
<tr><td>床荷重</td><td colspan="3">格納庫と同じとする。</td></tr>
<tr><td>出入口扉・建具什器等</td><td colspan="3">・扉はガラス窓付きとする。
・外壁窓は適宜計画すること。
・出入口数は適宜計画すること。
・窓の網戸は不要である。
・ブラインドを設置すること。</td></tr>
<tr><td>配置</td><td colspan="3">格納庫内（駐機スペース）と行き来ができること。</td></tr>
<tr><td>内装仕上げ</td><td colspan="3">床：耐油塗装、床面に染み込まないこと。</td></tr>
<tr><td>特記事項</td><td colspan="3">防音材（作動中の騒音対策）の設置。コンプレッサーの大きさは容量によるが、機体整備に必要な容量を有すること。</td></tr>
<tr><td>警備</td><td colspan="3">外壁窓センサー等</td></tr>
<tr><td>音環境</td><td colspan="3">防音対策</td></tr>
<tr><td rowspan="3">電気設備</td><td rowspan="2">照明設備</td><td>照明照度区分</td><td colspan="2">B</td></tr>
<tr><td colspan="3">・設定照度　750lx
・照明制御は不要である。</td></tr>
<tr><td>一般コンセント</td><td>一般コンセント区分</td><td>G</td><td>出口付近に 1 か所</td></tr>
</table>

項目		要求水準	
	専用コンセント	必要 ・ エアコンプレッサー　日立　BEBICON 2.2P-14PV5　（同等品可） ・ 三相 200V, 2.2kW 1 台	
	発電機用電源	—	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	—	
	電話等	—	
	時刻表示（時計）	—	
機械設備	空調･換気設備区分	D	必要に応じ、空調設備、換気可能な計画とする。
		E	洗浄作業（温水要）が可能なこと。
		空調設備は不要	
	その他	コンプレッサーからの圧縮空気を蓄圧するタンク 2 基の設置（260 リットル、最大使用圧 1.51MPa）	

【k14】消火設備室

項目		要求水準		
使用目的		格納庫内火災対応のため、消火剤、遠隔噴射装置制御盤等を設置。		
建築	天井高	格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度		
	床荷重	格納庫と同じとする。		
	出入口扉・建具	・ 外壁窓、網戸、扉のガラスは不要とする。 ・ 出入口数は 2 箇所設けること。 ・ 火災発生時に消火装置操作のため、格納庫外からも出入り可能とする。		
	配置	格納庫内（駐機スペース）と行き来ができること。		
	特記事項	建物の面積は消火設備等によるため、面積不明、調整必要。		
	警備	外壁窓センサー等		
電気設備	照明設備	照明照度区分	B	
		・ 設定照度　750lx ・ 照明制御は不要である。		
	一般コンセント	一般コンセント区分	G	出口付近に 1 か所
	専用コンセント	必要（用途；消火設備）		
	発電機電源	必要（用途；消火設備）		
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	—		
	電話等	—		
	時刻表示（時計）	—		

【k15】手洗い場

項目		要求水準	
使用目的		作業後の手洗い場所	
建築	天井高	適宜計画すること。	
	出入口扉・建具		
	配置		
	内装仕上げ		
	特記事項	洗面ボール 2 基以上設置する。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	B
		設定照度　750lx	

	一般コンセント	—
	専用コンセント	—
	その他要望事項	—
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	—
	電話等	—
	時刻表示（時計）	—
機械設備	空調・換気設備・排水関係	電気温水機器を設置すること。

【k16】機械室

項目		要求水準
使用目的		格納庫内大空間用置換式冷房設備機器、送風機器及、空気調和設備機器、格納庫内消火ポンプ設置
建築	出入口扉・建具	· ガラス窓無 · 外壁窓無 · 機器の撤去新設を考慮した大型建具が必要 · 出入口 2 箇所を設置
	近接させる室	電気室、自家発電機室
	内装仕上げ	· 床：コンクリート直均し仕上げのうえ合成樹脂塗材 · 壁：グラスウールのうえガラスクロス張り · 天井：グラスウールのうえガラスクロス張り
電気設備	照明設備	照明照度区分：D · 設定照度　300lx · 照明制御は不要である。 · 特殊な照明は不要である。
	一般コンセント	一般コンセント区分：G　出口付近に 1 か所
	専用コンセント	必要
	発電機電源	必要
	その他	· 移動式作業灯　1 台 · 掃除機　1 台
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	—
	電話等	多機能電話機
	時刻表示（時計）	—
機械設備	空調・換気設備区分	B：機械室内機器の発熱に対応措置を行う C：機械換気設備の導入 E：機械室内機器からのドレン用ホッパーの封水と防虫ネットをつける

【k17】電気室

項目		要求水準
使用目的		格納庫内大空間用置換式冷房設備機器、送風機器、空気調和設備機器、大扉電動開閉器設備、天吊りクレーン設備、格納庫内消火設備、照明設備等の配電盤を設ける
建築	天井高	· 格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度 · 機器の大規模メンテナンスを考慮した高さが必要
	床荷重	格納庫と同じとする。

	出入口扉・建具	・ ガラス窓無、外壁窓無、 ・ 機器の撤去新設を考慮した大型建具が必要 ・ 出入口 2 箇所を設置する。		
	隣接させる室	自家発電機室		
	近接させる室	機械室		
	内装仕上	・ 床：コンクリート直均し仕上げのうえ合成樹脂塗材 ・ 壁：グラスウールのうえガラスクロス張り ・ 天井：グラスウールのうえガラスクロス張り		
電気設備	照明設備	照明照度区分	D	
		・ 平均照度　D、設定照度　300lx ・ 照明制御は不要である。		
	一般コンセント	一般コンセント区分	G	出口付近に 1 か所
	専用コンセント	必要		
	発電機電源	必要		
	その他	・ 移動式作業灯　LED 投光器 1 台 ・ 掃除機　1 台		
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	—		
	電話等	多機能電話機		
	時刻表示（時計）	—		
機械設備	空調区分	B	機械室内機器の発熱に対応措置を行う	
	換気区分	C	機械換気設備の導入	

【k18】自家発電機室

項目		要求水準		
使用目的		ＢＣＰ格納庫内大空間用置換式冷房設備機器、ﾀﾞｸﾄ送風機器、空気調和設備機器、大扉電動開閉器設備、天吊りクレーン設備、格納庫内消火設備、照明設備等の給電を行う。		
建築	天井高	・ 格納庫床面からスラブ上部まで 3.6m 程度 ・ 機器の大規模メンテナンスを考慮した高さが必要		
	床荷重	格納庫と同じとする。		
	出入口扉・建具	・ ガラス窓無、外壁窓無、 ・ 機器の撤去新設を考慮した大型建具が必要 ・ 出入口 2 箇所を設置する。		
	隣接させる室	電気室		
	近接させる室	機械室		
	内装仕上	・ 床：コンクリート直均し仕上げのうえ合成樹脂塗材 ・ 壁：グラスウールのうえガラスクロス張り ・ 天井：グラスウールのうえガラスクロス張り		
電気設備	照明設備	照明照度区分	D	
		・ 設定照度　300lx ・ 照明制御は不要である。		
	一般コンセント	一般コンセント区分	G	出口付近に 1 か所
	専用コンセント	必要		
	発電機電源	必要		
	その他	・ 移動式作業灯　LED 投光器　1 台 ・ 掃除機　1 台		

項目		要求水準	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	—	
	電話等	多機能電話機	
	時刻表示（時計）	—	
機械設備	空調区分	B	機械室内機器の発熱に対応措置を行う
	換気区分	C	機械換気設備の導入

【k19】トイレ（男性）

項目		要求水準	
配置に係る事項		・１階に設けること。 ・トイレ（女性）に隣接させること。 ・出入口（扉部）に男女別の色別サインを表示すること。	
建築	出入口扉・建具	・屋内扉 W:0.9m H:2.1m ・ガラス窓、網戸、外壁窓は必要とする。 ・中間期窓開閉の自然換気必要	
	天井高	2.4m	
	内装仕上	・床 防汚性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ ・壁 GB-Rt12.5+GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0(GWt50) GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0 天井 GB-Rt9.5+DRt9(GWt100 敷込み) ・汚垂石(6-29-2) ﾗｲﾆﾝｸﾞ ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ鏡	
	床荷重	床版・小梁 1,800N/㎡ ／ 梁構 1,300N/㎡ ／ 地震 600N/㎡	
	音環境	一般壁 GB-St12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
電気設備	照明設備	照明照度区分	F
	一般コンセント	一般コンセント区分	D
		・壁付コンセント ET 2P15A×1+ET / ET 2P15A×1E+ET ・壁 2 個(ET) / 2 個(EET)	
機械設備	衛生器具排水等区分	B	洗面化粧台 給湯なし
		E	洋式便器（ウォシュレット（温度調節付)、給湯なし）

【k20】トイレ（女性）

項目		要求水準
配置に係る事項		・１階に設けること。 ・トイレ（男性）に隣接させること。 ・出入口（扉部）に男女別の色別サインを表示すること。
建築	出入口扉・建具	・屋内扉 W:0.9m H:2.1m ・ガラス窓、網戸、外壁窓は必要とする。 ・中間期窓開閉の自然換気必要
	天井高	2.4m
	内装仕上	・床 防汚性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ ・壁 GB-Rt12.5+GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0(GWt50) GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0 天井 GB-Rt9.5+DRt9(GWt100 敷込み) ・汚垂石(6-29-2) ﾗｲﾆﾝｸﾞ ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ鏡
	床荷重	床版・小梁 1,800N/㎡ ／ 梁構 1,300N/㎡ ／ 地震 600N/㎡

項目		要求水準	
	音環境	一般壁 GB-St12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
電気設備	照明設備	照明照度区分	F
	一般コンセント	一般コンセント区分	D
		・壁付コンセント ET 2P15A×1+ET / ET 2P15A×1E+ET ・壁 2 個(ET) / 2 個(EET)	
機械設備	衛生器具排水等区分	B	洗面化粧台　給湯なし
		E	洋式便器（ウォシュレット（温度調節付）、給湯なし）

３　船艇用品庫棟《s 棟》

事案発生時に保安部等の機能が失われた場合の災害活動拠点として使用ことを想定し、船艇職員待機室、会議室、検査対応室１、検査対応室２を連続的に配置し、各室の間仕切り壁については、パーテーション（防音タイプ）間仕切り、レイアウト変更を可能にすること。

【s1】船艇用品庫

項目		要求水準
使用目的		巡視船艇の物品（予備品、工事材料品、消耗品）等を保管する倉庫
配置に係る事項		・格納庫と直接行き来ができる配置とすること。 ・1 階に配置すること。
建築	高さ	・3.175m 以上（梁 2.55m 以上） ・フォークリフトによる資機材運搬を想定しており、鋼製棚の配置及び梁高及びダクト高等について、有効幅 2,500 ㎜高 2550 ㎜以上を確保すること。
	二重床	・必要
	出入口扉・建具 什器等	【外部扉】 ・ガラス扉、外壁窓は無しとする。 ・5 箇所設置 ・屋外（3）及び廊下（1）、格納庫（1）から入退室とする ・屋外：扉（1）／電動式シャッター（2）※耐風圧 1250Pa
		【室内扉】 W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m／屋外扉 W:1.8m H:2.1m ／ 電動ｱﾙﾐ製ｵｰﾊﾞｰｽﾗｰﾀﾞｰ W:4.0m（有効） H:2.55m（有効）
		鋼製棚を設置すること。
	内装仕上	床 無機質系塗床の上 CON(D) 壁 GB-Ft12.5+12.5 複層塗財 CE 天井 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し(B 種) 鋼製棚
	床荷重	床版・小梁 7,800N/㎡ ／ 梁構 6,900N/㎡ ／ 地震 4,900N/㎡
	音環境	遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置
	セキュリティ 警備	・屋外扉（１階部）機械警備設備 ・鹿児島海上保安部へ警報が伝達できること。
電気設備	照明設備	照明照度区分　F
	一般コンセント	一般コンセント区分　G　出口付近に一箇所
		・壁付コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) ・壁付ｺﾝｾﾝﾄ　出入口壁 1 個 その他壁・梁 6 個
	専用コンセント	必要
	その他	防水コンセント一箇所　野外扉付近。
	発電機電源	―
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要
	電話等	多機能電話
	時刻表示（時計）	―
機械設備	空調区分	E　・屋外給水栓（1 箇所）　給湯なし ・屋外扉付近にも水栓を計画すること

【s2】保管物品庫

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="3">要求水準</th></tr>
<tr><td colspan="2">使用目的</td><td colspan="3">巡視船艇の物品（防災資機材）等を保管する倉庫</td></tr>
<tr><td colspan="2">配置に係る事項</td><td colspan="3">・格納庫と直接行き来ができる配置とすること。
・1階に配置すること。</td></tr>
<tr><td colspan="2">セキュリティ</td><td colspan="3">屋外扉（1階）機械警備設備 ※鹿児島海上保安部へ警報（電話回線）</td></tr>
<tr><td colspan="2">特記事項</td><td colspan="3">フォークリフトによる資機材運搬を想定しており、鋼製棚の配置及び。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">建築</td><td>天井高</td><td colspan="3">・ 3.175m 以上（梁 2.55m 以上）
・ フォークリフトの通行を想定すること（梁高及びダクト高等について、有効幅 2,500 ㎜高 2550 ㎜以上を確保すること）</td></tr>
<tr><td>内装仕上げ</td><td colspan="3">・ 床　無機質系塗床の上 CON(D)　壁 GB-Ft12.5+12.5 複層塗財 CE
・ 天井 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し(B 種)　鋼製棚</td></tr>
<tr><td>出入口扉・建具
什器等</td><td colspan="3">・ 4 箇所
・ 屋外（2）及び廊下（1）、格納庫（1）から入退室とする
・ 屋外：扉（1）／電動式シャッター（1）※耐風圧 1250Pa
・ ガラス扉、外壁窓は無しとする。
・ 鋼製棚を設置すること。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">電気設備</td><td>照明設備</td><td>照明照度区分</td><td>F</td><td>設定照度　200lx</td></tr>
<tr><td>一般コンセント</td><td colspan="3">壁付コンセント　2E 2P15A×2(接地極付)</td></tr>
<tr><td>専用コンセント</td><td colspan="3">必要</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="3">屋外扉付近に防水コンセントを計画すること。</td></tr>
<tr><td>発電機電源</td><td colspan="3">—</td></tr>
<tr><td>館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ</td><td colspan="3">必要</td></tr>
<tr><td rowspan="2">機械設備</td><td>空調区分</td><td>E</td><td colspan="2">・屋外給水栓（1 箇所）　給湯なし
・屋外扉付近にも水栓を計画すること</td></tr>
<tr><td>換気区分</td><td colspan="3">D</td></tr>
</table>

【s3】指令室

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th>要求水準</th></tr>
<tr><td colspan="2">使用目的</td><td>試験飛行、航空機離発着時の司令を行う</td></tr>
<tr><td colspan="2">配置に係る事項</td><td>・ 見張室　船艇職員執務室　通信機械室に隣接して計画すること。
・ 船艇職員待機室、検査対応室１、会議室、湯沸室に近接させること。
・ 2 階部分に計画すること。</td></tr>
<tr><td colspan="2">特記事項</td><td>一般来客利用を想定している。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">建築</td><td>天井高</td><td>2.7m</td></tr>
<tr><td>二重床</td><td>有り（100mm）</td></tr>
<tr><td>出入口扉・建具</td><td>・ 出入口は 1 箇所とする。
・ ガラス有、外壁窓有、網戸有、中間期窓の開閉を行う。
・ 屋内扉 W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m</td></tr>
<tr><td>家具什器類</td><td>ブラインド、ホワイトボード、ピクチャーレール</td></tr>
<tr><td>内装仕上</td><td>床　ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ　壁 GB-Rt12.5+GB-Rt9.5 EP　天井 GB-Rt9.5+DRt9</td></tr>
</table>

項目		要求水準
	床荷重	床版・小梁 3,500N/㎡ ／ 梁構 3,200N/㎡ ／ 地震 2,100N/㎡
	音環境	一般壁 GB-Rt12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置
	セキュリティ 警備	・ 屋外扉（１階部）機械警備設備 ・ 鹿児島海上保安部へ警報が伝達できること。 ・ 一般来客利用を想定している。
電気設備	照明設備	照明照度区分 ｜ B ・ 設定照度　750 lxl ・ 照明制御を行う。 ・ プロジェクターを用いた会議を行う。
電気設備	一般コンセント	一般コンセント区分 ｜ A ・ 壁付コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) ・ 床コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) / 電話ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 6 極 4 心×1 / 情報用ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 8 極 8 心×1
電気設備	専用コンセント	必要
電気設備	その他	・ 想定機材：パソコン・プリンタ・コピー機等 ・ 事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用するため、一般コンセントを発電機電源コンセントとして確保する
電気設備	発電機電源	必要
電気設備	電話	多機能電話
電気設備	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要
電気設備	時計	アナログ式
電気設備	テレビ端末	必要（BS 受信機付き）
機械設備	空調区分	F ｜ 事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用する
機械設備	換気区分	D

【s4】見張室

項目		要求水準
使用目的		各船の船舶運用、航空機整備、試験飛行ほか航空機運用状況及び船舶燃料施設運用状況の監督
配置に係る事項		・ 指令室　船艇職員執務室　通信機械室に隣接して計画すること。 ・ 船艇職員待機室、検査対応室１、会議室、湯沸室に近接させること。 ・ 2 階部分に計画すること。
特記事項		一般来客利用を想定している。
建築	天井高	2.7m
建築	二重床	有り（100mm）
建築	出入口扉・建具	１箇所

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">要求水準</th></tr>
<tr><td rowspan="7"></td><td></td><td colspan="2">・扉はガラス窓付きとする。
・外壁窓と外壁窓の網戸は必要である。
・中間期窓開閉の自然換気必要
・ブラインドを設置すること。
・屋内扉 W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m</td></tr>
<tr><td>家具什器類</td><td colspan="2">ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>内装仕上</td><td colspan="2">床 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ 壁 GB-Rt12.5+GB-Rt9.5 EP 天井 GB-Rt9.5+DRt9</td></tr>
<tr><td>床荷重</td><td colspan="2">床版・小梁 3,500N/㎡ ／ 梁構 3,200N/㎡ ／ 地震 2,100N/㎡</td></tr>
<tr><td>音環境</td><td colspan="2">一般壁 GB-Rt12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置</td></tr>
<tr><td>セキュリティ
警備</td><td colspan="2">・屋外扉（１階部）機械警備設備
・鹿児島海上保安部へ警報が伝達できること。
・一般来客利用を想定している。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="11">電気設備</td><td rowspan="2">照明設備</td><td>照明照度区分</td><td>B</td></tr>
<tr><td colspan="2">設定照度 750 lxl</td></tr>
<tr><td rowspan="2">一般コンセント</td><td>一般コンセント区分</td><td>A</td></tr>
<tr><td colspan="2">・壁付コンセント 2E 2P15A×2(接地極付) 出口 1 箇所他 2 箇所
・床コンセント 2E 2P15A×2(接地極付) / 電話ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 6 極 4 心×1 / 情報用ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 8 極 8 心×1 OA ﾌﾛｱ 2 個</td></tr>
<tr><td>専用コンセント</td><td colspan="2">必要</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="2">PC、プリンター、コピー機、多機能を使用予定</td></tr>
<tr><td>発電機電源</td><td colspan="2">必要</td></tr>
<tr><td>電話</td><td colspan="2">多機能電話</td></tr>
<tr><td>館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ</td><td colspan="2">必要</td></tr>
<tr><td>時計</td><td colspan="2">アナログ式</td></tr>
<tr><td>テレビ端末</td><td colspan="2">必要（BS 受信機付き）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">機械設備</td><td>空調区分</td><td>F</td><td>事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用する</td></tr>
<tr><td>換気区分</td><td colspan="2">D</td></tr>
</table>

【s5】船艇職員執務室

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th>要求水準</th></tr>
<tr><td colspan="2">使用目的</td><td>航空基地整備職員執務室</td></tr>
<tr><td colspan="2">配置に係る事項</td><td>・見張室 指令室 通信機械室に隣接して計画すること。
・船艇職員待機室、検査対応室１、会議室、湯沸室に近接させること。
・２階部分に計画すること。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">建築</td><td>天井高</td><td>2.7m</td></tr>
<tr><td>二重床</td><td>有り（100mm）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">出入口扉・建具</td><td>１箇所 廊下からの入退室のみとする</td></tr>
<tr><td>・扉はガラス窓付きとする。
・外壁窓と外壁窓の網戸は必要である。
・中間期窓開閉の自然換気必要
・ブラインドを設置すること。</td></tr>
</table>

項目		要求水準	
		・屋内扉 W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m	
	家具什器類	ブラインド、ホワイトボード	
	内装仕上	床　ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ　壁　GB-Rt12.5+GB-Rt9.5 EP　天井 GBRt9.5+DRt9	
	床荷重	床版・小梁 3,500N/㎡ ／ 梁構 3,200N/㎡ ／ 地震 2,100N/㎡	
	音環境	一般壁 GB-Rt12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
	セキュリティ 警備	・屋外扉（１階部）機械警備設備 ・鹿児島海上保安部へ警報が伝達できること。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	B
		・設定照度　750 lxl ・照明制御を行うこととする。ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾀを用いる会議を行う。	
	一般コンセント	一般コンセント区分	A
		・区分Ａ　壁付コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) ・区分Ａ　床コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) / 電話ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 6極4心×1 / 情報用ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 8極8心×1	
	専用コンセント	必要	
	その他	・想定機材：パソコン・プリンタ・コピー機・多機能 ・事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用するため、一般コンセントを発電機電源コンセントとして確保	
	発電機電源	必要	
	電話	多機能電話	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要	
	時計	アナログ式	
	テレビ端末	必要（BS 受信機付き）	
機械設備	空調区分	F	事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用する
	換気区分	D	

【s6】通信機械室

項目		要求水準
使用目的		・試験飛行ほか航空機運用に使用する無線通信機器設置 ・会議室としての利用も検討（2～4 名程度の利用）
配置に係る事項		・指令室、船艇職員執務室に隣接して計画すること。 ・船艇職員待機室、検査対応室１、会議室、湯沸室に近接させること。
特記事項		・重要機器ありセキュリティ対策強化 ・温度湿度を適正に保つため 24 時間管理のエアコンが必要 ・ESD（静電気対応）の床面、棚の据え付け等が必要
建築	天井高	2.7m
	出入口扉・建具 什器等	・出入口は適宜計画すること。 ・ガラス窓無、外壁窓無、中間期窓無なし。 ・鋼製棚を設置する
	内装仕上	・床：静電気防止処置がされていること

	床荷重	適宜計画すること。
	セキュリティ 警備	・ 屋外扉（１階部）機械警備設備 ・ 鹿児島海上保安部へ警報が伝達できること。
電気設備	照明設備	照明照度区分　B ・ 設定照度　750 lxl ・ 照明制御は不要である。 ・ 特殊な照明は必要である。
	一般コンセント	一般コンセント区分　A　OA フロア仕様
	専用コンセント	―
	発電機電源	必要
	電話	多機能電話
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要
	時計	アナログ式
	テレビ端末	―
機械設備	空調・換気	空調区分　D　24 時間の温度、湿度管理が必要。 換気区分　D　必要に応じ、換気可能なこと。

【s7】船艇職員待機室

項目		要求水準
使用目的		船艇職員が一般事務及び待機を行う諸室。
配置に係る事項		・検査対応室 1、検査対応室 2、会議室、湯沸室に近接させること。 ・2 階に配置すること。
特記事項		・構内交換設備
建築	天井高	2.7m
	二重床	有り（100mm）
	出入口扉・建具 什器等	・ 出入口は 3 箇所設置、廊下から入退室のみとする。 ・ 外部扉：ガラス扉、外壁窓、網戸を設置、中間窓自然換気を可能とする。 ・ 屋内扉　W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m ・ 備え付け什器：ブラインド、カウンター、鋼製書庫、ピクチャーレールを設置する計画とする。 ・ OA フロア基台（19 ｲﾝﾁﾗｯｸ（30U）ＯＡﾌﾛｱ基台（150 ㎜）を設置。
	内装仕上	床　ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ　壁　GB-Rt12.5+GB-Rt9.5　EP　天井　GB-Rt9.5+DRt9
	床荷重	床版・小梁　3,500N/㎡　／　梁構　3,200N/㎡　／　地震　2,100N/㎡
	音環境	・ 一般壁　GB-Rt12.5　／　遮音壁　GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置
	セキュリティ 警備	・ 屋外扉（１階部）機械警備設備 ・ 鹿児島海上保安部へ警報が伝達できること。 ・ 玄関及び裏口（屋外）監視カメラ設備　船艇職員待機室にてモニター監視ができること。
電気設備	照明設備	照明照度区分　B ・ 設定照度　750 lxl ・ 照明制御を行う。 ・ プロジェクタ使用会議を想定する

	一般コンセント	一般コンセント区分	A
		・区分 A　（OA フロア対応） ・壁付コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) ・床コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) / 電話ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 6 極 4 心×1 / 情報用ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 8 極 8 心×1	
	専用コンセント	必要（専用特殊機材；PC・プリンター・コピー機・交換機）	
	その他	事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用するため、一般コンセントを発電機電源コンセントとして確保。	
	発電機電源	必要	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要	
	電話等	多機能電話の設置、Fax の使用を想定すること。	
	時刻表示（時計）	アナログ表示のもの 2 台	
	テレビ端末	必要（BS 受信機付き）	
機械設備	空調区分	F	事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用する
	換気区分	D	

【s8】会議室

項目		要求水準	
使用目的		一般的な会議室としての使用	
配置に係る事項		・船艇職員待機室、検査対応室 1、検査対応室 2、湯沸室に近接させること。 ・2 階に配置すること。	
セキュリティ		・屋外扉（1 階部）機械警備設備 ※鹿児島海上保安部へ警報（電話回線）	
建築	天井高	2.7m	
	二重床	有り（100mm）	
	出入口扉・建具 什器等	・出入口は 1 箇所設置、廊下から入退室のみとする。 ・外部扉：ガラス扉、外壁窓、網戸を設置、中間窓自然換気を可能とする。 ・屋内扉 W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m ・備え付け什器：ブラインド、ホワイトボード、スクリーン（映写用）	
	床荷重	床版・小梁 3,500N/㎡ ／ 梁構 3,200N/㎡ ／ 地震 2,100N/㎡	
	音環境	一般壁 GB-Rt12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
	セキュリティ 警備	・屋外扉（1 階部）機械警備設備 ・鹿児島海上保安部へ警報が伝達できること。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	B
		・設定照度　750 lxl ・照明制御を行う。 ・プロジェクタ使用会議を想定する	
	一般コンセント	一般コンセント区分	A
		・壁付コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) ・床コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) / 電話ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 6 極 4 心×1 / 情報用ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 8 極 8 心×1	
	専用コンセント	必要	

	その他	・想定機材：パソコンプリンタコピー多機能 ・事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用するため、一般コンセントを発電機電源コンセントとして確保
	発電機電源	必要
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要
	電話等	多機能電話の設置、Fax の使用を想定すること。
	時刻表示（時計）	アナログ表示のもの１台
	テレビ端末	必要（BS 受信機付き）
機械設備	空調区分	F　事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用する
	換気区分	D

【s9】検査対応室１

項目		要求水準
使用目的		航空機の耐空検査や無線機の電監検査、航空機製造メーカー技術者等の来訪時に使用するため
配置に係る事項		・船艇職員待機室、検査対応室２、会議室、湯沸室に近接させること。 ・2 階に配置すること。
建築	天井高	2.7m
	二重床	有り（100mm）
	出入口扉・建具 什器等	・　出入口は１箇所設置、廊下から入退室のみとする。 ・　両開きまたはスライドドアで段差のないこと ・外部扉：ガラス扉、外壁窓、網戸を設置、中間窓自然換気を可能とする。 ・屋内扉 W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m ・備え付け什器：ブラインド、ホワイトボード
	内装仕上	床　ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ　壁 GB-Rt12.5+GB-Rt9.5 EP　天井 GB-Rt9.5+DRt9
	床荷重	床版・小梁 3,500N/㎡ ／ 梁構 3,200N/㎡ ／ 地震 2,100N/㎡
	音環境	一般壁 GB-Rt12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置
	セキュリティ 警備	・屋外扉（１階部）機械警備設備 ・鹿児島海上保安部へ警報が伝達できること。
電気設備	照明設備	照明照度区分　B ・設定照度　750 lxl ・照明制御を行う。 ・プロジェクタ使用会議を想定する
	一般コンセント	・壁付コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) ・床コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) / 電話ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 6 極 4 心×1 / 情報用ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 8 極 8 心×1
	専用コンセント	必要
	その他	事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用するため、一般コンセントを発電機電源コンセントとして確保
	発電機電源	必要
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要

	時刻表示（時計）	アナログ表示のもの１台	
	テレビ端末	必要（BS 受信機付き）	
機械設備	空調区分	F	事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用する
	換気区分	D	

【s10】検査対応室２

項目		要求水準	
使用目的		航空機の耐空検査や無線機の電監検査、航空機製造メーカー技術者等の来訪時に使用。	
建築	天井高	2.7m	
	二重床	有り（100mm）	
	出入口扉・建具 什器等	・両開きまたはスライド式で段差のないこと。 ・扉はガラス窓付きとする。 ・外壁窓と外壁窓の網戸は必要である。 ・出入口数は適宜計画すること。 ・ブラインドを設置すること。 ・室内に可動間仕切りで分割（32．65 ㎡と 32．65 ㎡に分割）	
	配置	・格納庫内（駐機スペース）と行き来ができること。	
	格納庫に隣接させる室等	・整備第１物品庫と隣接して計画すること。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	B
		・設定照度　750lx ・照明制御は不要である。 ・特殊な照明は不要である。	
	一般コンセント	一般コンセント区分	A
		・壁付コンセント　PC 不要 ・OA フロア対応（8 ㎡に 1 箇所）設置すること。	
	専用コンセント	－	
	その他	間仕切りで部屋を分割した場合にコンセントの数が均等になるように配置。	
	発電機電源	必要	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要	
	電話等	多機能電話	
	時刻表示（時計）	アナログ表示のもの１台	
	テレビ端末	必要	
機械設備	空調区分	F	事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用する
	換気区分	D	

【s14】蓄電池室

項目	要求水準
使用目的	通信機械室機器のＢＣＰ対応通信機器用無停電装置等設置
配置に係る事項	・見張室　指令室　通信機械室に隣接させること。 ・船艇職員待機室、検査対応室１、会議室、湯沸室に近接させること。

項目		要求水準
		・2 階に配置すること。
建築	天井高	2.7m
	二重床	有り（100mm）
	出入口扉・建具 什器等	・出入口は 1 箇所設置、廊下から入退室のみとする。 ・外部扉：ガラス扉、外壁窓、網戸を設置、中間窓自然換気を可能とする。 ・屋内扉 W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m ・備え付け什器：ブラインド、ホワイトボード
	内装仕上	床 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ 壁 GB-Rt12.5+GB-Rt9.5 EP 天井 GB-Rt9.5+DRt9
	床荷重	床版・小梁 3,500N/㎡ ／ 梁構 3,200N/㎡ ／ 地震 2,100N/㎡
	音環境	一般壁 GB-Rt12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置
	セキュリティ 警備	・屋外扉（１階部）機械警備設備 ・鹿児島海上保安部へ警報が伝達できること。
電気設備	照明設備	照明照度区分 B ・設定照度 750 lxl ・照明制御を行う。 プロジェクタ使用会議を想定する
	一般コンセント	一般コンセント区分 A ・壁付コンセント 2E 2P15A×2(接地極付) ・床コンセント 2E 2P15A×2(接地極付) / 電話ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 6 極 4 心×1 / 情報用ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 8 極 8 心×1
	専用コンセント	必要
	その他	・想定機材：パソコン・プリンタ・コピー機・多機能 ・事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用するため、一般コンセントを発電機電源コンセントとして確保
	発電機電源	必要
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要
	電話等	多機能電話、Fax の使用を想定すること。
	時刻表示（時計）	アナログ表示のもの 1 台
	テレビ端末	必要
機械設備	空調区分	F 事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用する
	換気区分	D

【s15】機械測定室

項目	要求水準
使用目的	無線通信機器、レーダー部品等の保管及び通信機器調整室として整備、一般部品および機能部品の保管兼用。ベンチテスター、シールドルームを設置。空調、DC220V 電源必要。
配置に係る事項	・見張室 指令室 通信機械室に隣接させること。 ・船艇職員待機室、検査対応室１、会議室、湯沸室に近接させること。

項目		要求水準
		・2 階に配置すること。
特記事項		・FLIR コンテナ、ヘリテレ制御装置等(1 メートル×3)の重量物を人力で移動する必要あるため格納庫から容易に荷物の搬送ができる場所。 ・部品保管のため温度湿度を適正に保つため 24 時間管理のエアコンが必要 ・ESD（静電気対応）の床面、棚の据え付け等が必要
建築	出入口扉・建具 什器等	・ 両開きまたはスライドドアで段差のないこと、重量物を運搬する際、カートが入れること。 ・ ガラス有、外壁窓有、網戸有、 ・ 中間期窓の開閉による換気は不要。 ・ 備え付け什器：ブラインド、鋼製棚
	内装仕上	床：静電気防止処置がされていること
	床荷重	床版・小梁 3,500N/㎡ ／ 梁構 3,200N/㎡ ／ 地震 2,100N/㎡
	音環境	一般壁 GB-Rt12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置
	セキュリティ、警備	秘匿機器保管のため金庫の設置
電気設備	照明設備	照明照度区分　B ・設定照度　750 lxl ・照明制御を行わない。
	一般コンセント	一般コンセント区分　A　OA フロア仕様
	専用コンセント	必要
	その他	通信機器等の簡易検査のため電源コンセントが必要となるが、機器の種類によって電気方式や出力、プラグ形状が異なることに留意。
	発電機電源	必要
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要
	電話等	多機能電話、Fax の使用を想定すること。
	時刻表示（時計）	アナログ表示のもの 1 台
	テレビ端末	－
機械設備	空調区分	C　湿温度の条件が決められている空調が必要
	換気区分	D

【s16・17・18】油脂庫１～３

項目		要求水準
使用目的		機体整備に必要なオイル、グリス、洗浄剤等の油脂類の保管庫。
特記事項		・保管する油脂によって危険物保管庫の要件を備える必要有。 ・防爆型天井灯、防爆型換気扇の設置計画とする。 ・油脂類の種類、量により可能であれば油脂庫 2・3 と統合することを検討。
建築	天井高	適宜計画すること
	内装仕上げ	床：耐油塗装、床面に染み込まないこと。
	床荷重	重量物、搬送用カート等の重量に耐えられること。
	出入口扉・建具	・ 扉は大きく開閉し段差がないこと。

	什器等	・ 重量物用のカート、ドラム缶ドーリー等の出入が可能であること。 ・ 出入口数は適宜計画すること。 ・ ガラス窓、網戸、外壁窓は不要とする。 ・ 室内に鋼製棚を設置すること。	
	配置	格納庫に近接させること。	
	セキュリティ	主に職員が使用。施錠可の計画とする。	
	警備	外壁窓センサー	
電気設備	照明設備	照明照度区分	B
		・設定照度　750lx ・照度制御は不要である。 ・特殊な照明は必要である。（用途：防爆型照明）	
	一般コンセント	一般コンセント区分	G
		壁付コンセントを設置すること。	
	専用コンセント	不要	
	その他	防爆型コンセントの設置を計画することとする。	
	発電機電源	－	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要	
	電話等	－	
	時刻表示（時計）	－	
機械設備	空調区分	D	連続で換気可能なこと。 防爆型換気扇の設置。
	換気区分	D	

【s19】書庫

項目		要求水準	
使用目的		回転翼機各機体の整備記録等、永年保管文書等を保管するため。	
建築	天井高	3.4m 以上（梁 3.1m 以上）	
	出入口扉・建具 什器等	・外部扉：出入口数は 1 箇所設置する計画とする。 ・外壁窓は無しとする。 ・屋内扉　W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m／屋外扉　W:1.8m H:2.1m　／　電動ｱﾙﾐ製ｵｰﾊﾞｰｽﾗｰﾀﾞｰ W:4.0m（有効）　H:2.55m（有効）	
	配置	設置階数は 2 階可。	
	内装仕上げ	・床　無機質系塗床の上　CON(D)　壁　GB-Ft12.5+12.5　複層塗財 CE ・天井　ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し(B 種)　鋼製棚	
	床荷重	床版・小梁　7,800N/㎡　／　梁構　6,900N/㎡　／　地震　4,900N/㎡	
	音環境	遮音壁　GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
	什器等に係る特記事項	・鋼製移動式（D310　タイプ棚両架×10　連、W7500×D3000（W900×3 連+208.5）H2950）棚設置計画。 ・収容量は、およそ 1 機 30 年分（10 機程度）予定。	
電気設	照明設備	照明照度区分	B
	一般コンセント	壁付コンセント　 2 箇所	
	発電電源	－	

	時刻表示（時計）	－

【s20】仮眠室

項目		要求水準
使用目的		事案対応、前進待機時に使用する。
セキュリティ		・屋外扉（１階部）機械警備設備 ※鹿児島海上保安部へ警報（電話回線）
特記事項		事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用船艇職員待機室、会議室、検査対応室１、検査対応室２を連続的に配置し、各室の間仕切り壁については、パーテーション（防音タイプ）間仕切り、レイアウト変更を可能にすること。
建築	天井高	2.7m
	二重床	有り（100mm）
	出入口扉・建具 什器等	・廊下からの入退室のみとする ・扉はガラス窓付きとする。 ・屋内扉 W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m ・外壁窓と外壁窓の網戸は必要である。 ・中間期窓開閉の自然換気必要 ・備付什器としてブラインド、ホワイトボードを設置すること。
	内装仕上	床 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ 壁 GB-Rt12.5+GB-Rt9.5 EP 天井 GB-Rt9.5+DRt9
	床荷重	床版・小梁 3,500N/㎡ ／ 梁構 3,200N/㎡ ／地震 2,100N/㎡
	音環境	一般壁 GB-Rt12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置
	セキュリティ 警備	・屋外扉（１階部）機械警備設備 ・鹿児島海上保安部へ警報が伝達できること。
電気設備	照明設備	照明照度区分：B ・平均照度 750lx ・特別調光を行う（プロジェクタ使用）
	一般コンセント	一般コンセント区分：A ・壁付コンセント 2E 2P15A×2(接地極付) 出口１箇所他２箇所 ・床コンセント 2E 2P15A×2(接地極付) / 電話ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 6 極 4 心×1 / 情報用ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 8 極 8 心×1 OA ﾌﾛｱ 2 個
	専用コンセント	必要
	その他	PC,プリンター、コピー機、多機能を使用予定
	発電機電源	・必要 ・事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用するため、一般コンセントを発電機電源コンセントとして確保する
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要
	電話等	多機能電話、Fax の使用を想定すること。
	時刻表示（時計）	アナログ表示のもの１台
	テレビ端末	必要（BS 受信機付き）
機械設備	空調区分	A
	換気区分	A

【s21】湯沸室

項目		要求水準	
建築	天井高	2.4m	
	二重床	―	
	出入口扉・建具	・出入口は適宜計画すること。 ・ガラス窓、網戸、外壁窓は不要とする。 ・室内に鋼製棚を設置すること。	
	家具什器類	キッチン(電気温水器 / IH ﾋｰﾀｰ 2 口 単相 200V)、ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ、吊戸棚、食器棚	
	内装仕上	床 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ A　壁 GB-Rt12.5+GB-St9.5 EP　天井 GB-NC(T)t9.5	
	床荷重	床版・小梁 1,800N/㎡ ／ 梁構 1,300N/㎡ ／ 地震 600N/㎡	
	音環境	一般壁 GB-St12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
	セキュリティ警備	・屋外扉（1階部）機械警備設備 ・鹿児島海上保安部へ警報が伝達できること。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	F
		・設定照度　200lx ・照度制御は不要である。	
	一般コンセント	一般コンセント区分	A
		壁付コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) / ET 2P15A×1+ET / ET250 2P15A×1+ET 250V	
	専用コンセント	必要	
	その他	電気温水器、IHI ヒーター、レンジフード	
	発電機電源	必要	
	電話	―	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	―	
	時計	―	
	テレビ端末	―	
機械設備	空調区分	G	キッチン（電気温水器　給湯あり）
	換気区分	A	

【s22】トイレ（男性）

項目		要求水準
配置に係る事項		・1階、2階に設けること。 ・トイレ（女性）、多目的トイレに隣接させること。 ・1階については格納庫に近接させること。 ・出入口（扉部）に男女別の色別サインを表示すること。
建築	出入口扉・建具	・屋内扉 W:0.9m H:2.1m ・ガラス窓、網戸、外壁窓は必要とする。 ・中間期窓開閉の自然換気必要
	天井高	2.4m
	内装仕上	・床 防汚性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ ・壁 GB-Rt12.5+GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0(GWt50) GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0　天井 GB-Rt9.5+DRt9(GWt100 敷込み) ・汚垂石(6-29-2) ﾗｲﾆﾝｸﾞ ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ鏡
	床荷重	床版・小梁 1,800N/㎡ ／ 梁構 1,300N/㎡ ／ 地震 600N/㎡

	音環境	一般壁 GB-St12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
電気設備	照明設備	照明照度区分	F
	一般コンセント	一般コンセント区分	D
		・壁付コンセント ET 2P15A×1+ET / ET 2P15A×1E+ET ・壁 2 個(ET) / 2 個(EET)	
機械設備	衛生器具排水等区分	B	洗面化粧台　給湯なし
		E	洋式便器（ウォシュレット（温度調節付)、給湯なし）
	換気区分	A	

【s23】トイレ（女性）

項目		要求水準	
配置に係る事項		・1 階、2 階に設けること。 ・トイレ（男性)、多目的トイレに隣接させること。 ・1 階については格納庫に近接させること。 ・出入口（扉部）に男女別の色別サインを表示すること。	
建築	出入口扉・建具	・屋内扉 W:0.9m H:2.1m ・ガラス窓、網戸、外壁窓は必要とする。 ・中間期窓開閉の自然換気必要	
	天井高	2.4m	
	内装仕上	・床 防汚性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ ・壁 GB-Rt12.5+GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0(GWt50) GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0　天井 GB-Rt9.5+DRt9(GWt100 敷込み) ・汚垂石(6-29-2) ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｲﾚﾌﾞｰｽ鏡	
	床荷重	床版・小梁 1,800N/㎡ ／ 梁構 1,300N/㎡ ／ 地震 600N/㎡	
	音環境	一般壁 GB-St12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
電気設備	照明設備	照明照度区分	F
	一般コンセント	一般コンセント区分	D
		・壁付コンセント ET 2P15A×1+ET / ET 2P15A×1E+ET ・壁 2 個(ET) / 2 個(EET)	
機械設備	衛生器具排水等区分	B	洗面化粧台　給湯なし
		E	洋式便器（ウォシュレット（温度調節付)、給湯なし）
	換気区分	A	

【s24】多目的トイレ

項目		要求水準
配置に係る事項		・1 階、2 階に設けること。 ・トイレ（女性）に隣接させること。 ・1 階については格納庫に近接させること。 ・出入口（扉部）に男女別の色別サインを表示すること。
建築	出入口扉・建具	・屋内扉 W:0.9m H:2.1m ・ガラス窓、網戸、外壁窓は必要とする。 ・中間期窓開閉の自然換気必要
	天井高	2.4m
	内装仕上	・床 防汚性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ ・壁 GB-Rt12.5+GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0(GWt50) GB-St12.5+化粧 0.8FKt6.0　天井 GB-Rt9.5+DRt9(GWt100 敷込み)

		・ 汚垂石(6-29-2) ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｲﾚﾌﾞｰｽ鏡	
	床荷重	床版・小梁 1,800N/㎡ ／ 梁構 1,300N/㎡ ／ 地震 600N/㎡	
	音環境	一般壁 GB-St12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
電気設備	照明設備	照明照度区分	F
	一般コンセント	一般コンセント区分	D
		・ 壁付コンセント ET 2P15A×1+ET / ET 2P15A×1E+ET ・ 壁 2 個(ET) / 2 個(EET)	
機械設備	衛生器具排水等区分	B	洗面化粧台　給湯なし
		E	洋式便器（ウォシュレット（温度調節付)、給湯なし）
	換気区分	A	

【s29】玄関ホール

項目		要求水準	
隣接させる室		交通部分玄関の前室部分	
配置に係る事項		・1 階	
セキュリティ		・屋外扉に機械警備設備 ※鹿児島海上保安部へ警報（電話回線）	
建築	天井高	2.7m	
	二重床	有り（100mm）	
	出入口扉・建具 什器等	・ 出入口 1 箇所 ・ 屋内扉 W:1.2m（親扉 0.9m）H:2.1m ・ 外壁窓有、網戸有、中間期窓の開閉を行う。 ・ ブラインド　ホワイトボード	
	内装仕上	床 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ 壁 GB-Rt12.5+GB-Rt9.5 EP 天井 GB-Rt9.5+DRt9	
	床荷重	床版・小梁 3,500N/㎡ ／ 梁構 3,200N/㎡ ／ 地震 2,100N/㎡	
	音環境	一般壁 GB-Rt12.5 ／ 遮音壁 GB-Rt12.5+12.5 100 形千鳥配置	
	セキュリティ 警備	・ 屋外扉（1 階部）機械警備設備 ・ 鹿児島海上保安部へ警報が伝達できること。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	B
		・ 平均照度　750 lxl ・ 照明制御を行うこととする。ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾀを用いる会議を行う。	
	一般コンセント	一般コンセント区分	A
		・ 壁付コンセント　2E 2P15A×2(接地極付)　出口壁 1 個 他 3 個 ・ 床コンセント　2E 2P15A×2(接地極付) / 電話ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 6 極 4 心×1 / 情報用ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ 8 極 8 心×1　OA フロア 2 個	
	専用コンセント	必要	
	その他	・ 想定機材：パソコン・プリンタ・コピー機・多機能 ・ 事案発生時に保安部等の機能が失われた場合、災害活動拠点として使用するため、一般コンセントを発電機電源コンセントとして確保	
	発電機電源	必要	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	必要	
	電話等	多機能電話、Fax の使用を想定すること。	
	時刻表示（時計）	アナログ表示のもの 1 台	
	テレビ端末	必要（BS 受信機付き）	

項目		要求水準
機械設備	換気区分	Ａ

【s30】車庫

項目		要求水準	
使用目的		官用中型車３台利用予定	
建築		適宜計画すること。	
電気設備	照明設備	照明照度区分	F
		・設定照度 200lx ・照明制御は行わない。	
	一般コンセント	―	
	専用コンセント	―	
	その他の要望	―	
	発電機電源	―	
	電話	―	
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	―	
	時計	―	
	テレビ端末	―	
機械設備	換気区分	Ａ	

交通面積

項目		要求水準
配置に係る事項		・各室／格納庫に近接させる。 ・１階、２階に配置。 ・格納庫棟の東側に船艇用品庫棟（２階建）を配置し、格納庫棟及び船艇用品庫棟の１・２階に通じる廊下（動線）を確保すること。
建築	天井高	2.7m
	出入口の数	適宜計画する。
	出入りの条件	玄関及び裏口、格納庫（１． ２階）から入退室とする
	出入口扉・建具	ガラス窓、外壁窓、網戸、中間期窓の自然換気を可能とする。
	家具什器類	案内板(エントランス)、掲示板(エントランス)、掲示板(２階廊下) ＳＫ（１・２階)、ＡＥＤ(エントランス)
	内装仕上	・床 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄＡ 壁 風除室及び玄関 GB-Ft12.5+12.5 複層塗財 CE ・廊下 GB-Rt12.5+GB-Rt9.5 EP ・天井 GB-Rt9.5+DRt9 ・案内板 / 掲示板 / SK
	床荷重	床版・小梁 3,500N/㎡ ／ 梁構 3,200N/㎡ ／ 地震 2,100N/㎡
	出入口扉、建具	・屋外扉 風除室及び玄関（電子制御・自動)・裏口（電子制御） ・屋内扉 各室による

項目		要求水準		
	音環境	一般壁 GB-Rt12.5 ／ 一般壁 GB-Rt12.5+9.5（両面） 65 形		
	セキュリティ	・屋外扉（１階部）機械警備設備 ・鹿児島海上保安部へ警報等の通報可能とすること。 ・玄関及び裏口(職員 鍵（暗証）外来 監視カメラ確認後、開放（電子制御）		
電気設備	照明設備	照明照度区分	風除室及び玄関	D
			廊下	F
		照度制御は行わない。		
	一般コンセント	一般コンセント区分	F	
		・壁付コンセント 2E 2P15A×2(接地極付)壁付ｺﾝｾﾝﾄ ・屋外用出入口壁 各１個 壁 20m 毎１個		
	専用コンセント	－		
	その他	インターホン（２箇所） ※玄関・裏口		
	発電機電源	－		
	館内放送用ｽﾋﾟｰｶｰ	－		
	電話等	－		
	時刻表示（時計）	－		
	テレビ端末	－		
機械設備	衛生排水関係	区分Ｅ ＳＫ（２箇所） 給湯無し ※１階・２階廊下 屋外給水栓（２箇所） 給湯なし ※玄関・裏口付近		
	空調区分	Ａ		
	換気区分	Ａ		